

ヤマト福祉財団の取り組み

心身に障がいのある人々の「自立」と「社会参加」を支援するために。

ヤマト福祉財団は、宅急便の生みの親である故・小倉昌男によって1993年に設立されました。さまざまな事業を通じて、障がい者の自立を支援しています。



障がい者の働く場「パワーアップフォーラム」

「経済的自立力を備えた新しい福祉」の可能性を講師の方々と共に考え、各地の実践報告を行う場として、パワーアップフォーラムを開催しています。



「夢へのかけ橋」実践塾

「経済的な自立力を備えた新しい福祉」に向かって行動を起こす福祉施設を対象とした合同研修会を行っています。期間を2年間とし、合同合宿を中心に開催しています。



障がい者福祉助成事業

障がい者施設・団体を対象に、主に障がいのある方々の給料増額のための助成を行っています。また、障がいのある学生への奨学金の支給も行っています。



ヤマト自立センターの就労移行支援事業

就労に必要な知識や技術の習得、就労先の開拓、就労後の定着まで、利用者が自立して、イキイキと働けるように支援しています。



障がい者のクロネコDM便配達事業

障がい者が地域で共生するために必要な仕事づくりの一環として、ヤマト運輸の「クロネコDM便配達業務」のあっせんを行なっています。



ヤマト福祉財団 小倉昌男賞の贈呈

障がい者の仕事づくりや雇用の創出、拡大、労働条件の改善などを積極的に推し進め、障がい者の自立支援に著しく貢献した人の中から毎年2名の方に贈呈しています。



もっと詳しく知りたい方は、こちらから ヤマト福祉財団 <https://www.yamato-fukushi.jp/>

ヤマトグループのグローバルなCSR活動

「社会から一番愛され信頼される会社」となるべく、各地でCSR活動の輪を広げています。

ヤマトグループは、日本、アジアを中心に、欧州、北米でも事業を行っており、各地で地域の事情を踏まえながら、CSRの取り組みを展開しています。

Europe 安全

欧州ヤマト運輸では、アムステルダムの日本人学校の中学生向けに職場体験を行いました。

USA 社会

米国ヤマト運輸では日本人学校で開催された運動会に必要な機材を無償で輸送しました。

China 安全

雅瑪多(中国)運輸では、上海にある日本人向け幼稚園で安全教育を行い、子どもたちの安全意識を高めています。



Hong Kong 社会

香港ヤマト運輸では、毎年、日本人学校のイベントに参加しています。2016年度は親子を対象にした安全教室や日本の農産物の販売などを行いました。



Singapore 社会

シンガポールヤマト運輸では、33名の社員が高齢者、障がい者などの支援を目的としたチャリティイベントに参加しました。



Malaysia 安全

マレーシアヤマト運輸では、毎年開催されるセーフティチャンピオンシップカーニバルで、子どもを対象にした安全教育を行っています。

